



令和元年 7 月 8 日

国営滝野すずらん丘陵公園でのヒグマらしき姿の 監視カメラ映像確認に伴う臨時閉園について（第2報）

国営滝野すずらん丘陵公園では、ヒグマらしき姿を園内の監視カメラ映像で確認したため、7月5日(金)より臨時閉園し重点調査を行いました。

その調査結果等についてお知らせいたします。

① ヒグマの痕跡について

映像で確認した箇所を含む公園南側約2kmの外周柵内側周辺を重点調査しましたが、ヒグマが園内に侵入した痕跡を確認できていない状況です。

② 重点調査状況

別紙1をご参照ください。

③ 監視体制の強化

有識者からの助言を踏まえ、園内の監視カメラを19台増設し、外周柵巡視及び園内巡視の強化を行っております。

開園の見通しを含め、詳細については、分かり次第、随時お知らせいたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

広報官 木全 裕示

電話 (011-611-0279 ダイヤルイン)

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



重点調査状況について

地点①で、断定は出来ないもののヒグマのものと思われる動物の毛1本が確認されましたが、ヒグマが園内に侵入した痕跡は確認できませんでした。しかしながら、7月4日の監視カメラの映像や本日の動物の毛の確認状況からも、公園内にヒグマが侵入した可能性があると考えられます。

